

耐火性

耐火構造や防火構造の建築物において、エキスパンションジョイントは建物を貫通しているため、貫通部分を経由しての火災拡大・延焼を防ぐために、一定の「遮炎性能」の確保が必要です。

「アイエスパンション」に耐火帯を取り付けることで、遮炎性と遮熱性の耐火性能を付加した耐火仕様のエキスパンションジョイントカバー「アイエスパンション(耐火タイプ)」となります。

耐火帯には、環境問題に対する意識の高まりを受け開発された安全性が高く、耐火性に優れたアルカリアースシリケート(AES)ウールを用いています。特定化学物質障害予防規則の法規制対象外の商品です。

エキスパンションジョイント部に求められる耐火性

区分	構造区分	建築基準法		加熱時間	要求性能 (判定基準)	製品種類
防火	開口部	防火設備	令第百九条の二	20分	遮炎性 (加熱面以外に 火炎を出さない)	厚さ 12.5mm
		特定防火設備	令第百三十六条の二の三			
			令第百十二条			
耐火	主要構造部	遮炎性	令第百七条三項	1時間	遮熱性	厚さ 25mm
		遮熱性	令第百七条二項			

※エキスパンションジョイントカバーは、構造耐力上の影響がないことから、建築基準法施行令第百七条二項と三項を満たしていればよいことになります。
 出典:「建築用エキスパンションジョイントの手引き2019年版」(日本エキスパンションジョイント工業会)

「アイエスパンション(耐火タイプ)」は、日本エキスパンションジョイント工業会の品質審査委員会で審査を受け、「遮炎性能」(耐火帯厚12.5mm)および「遮炎性能」「遮熱性能」(耐火帯厚25mm)の性能基準に適合した商品であることが確認されています。

耐火帯厚t=12.5mm	耐火帯厚t=25mm
<p>1時間遮炎性能仕様 建築基準法施工令第107条3号対応</p>  <p>日本エキスパンションジョイント工業会基準適合証 遮炎性能:EAJ-防災-3011 平成28年10月19日</p>	<p>1時間遮熱性能仕様 建築基準法施工令第107条2項対応 1時間遮炎性能仕様 建築基準法施工令第107条3項対応</p>  <p>日本エキスパンションジョイント工業会基準適合証 遮炎性能及び遮熱性能:EAJ-防災-3012 平成28年10月19日</p>